

清水工業株式会社

(1) 事業所の概要

○所在地：	福井県敦賀市野神26号4番地の9	○創 業：	昭和51年1月16日
○代表者職・氏名：	代表取締役 清水直喜	○業 種：	建設業
○従業員数：	39名	○事業内容：	原子力・火力発電プラント配管の設計、施工。 各種バルブの取り外し、フィッティング。油圧型・ 機械型等各種配管防振機の取付、点検、修繕。 ポンプ・ろ過機等機械の据え付け、点検、修繕。

(2) 事業所で取り組んでいる健康づくり

【取組みの目標】

- ・定期健康診断結果や毎日の健康チェックから、自分の健康状態を把握して健康維持に必要な対策や取組みを見つけよう

【取組みの内容】

- ・毎年の保健指導の実施や定期健診結果からの再検査などをとおして、健康維持への関心が少しずつ高まっているが、運動や禁煙を“面倒だ”という意識から、その事柄を掲示物や回覧などから“知る”ことで、意識を変えて自分で出来る取組みを探し挑戦していく

＜食生活の改善に向けた取組み＞

- ・食生活の改善に向けた取組みとして、お昼ご飯の食べ合わせについて協会けんぽの掲示用ポスターを使用し普段カップ麺やおにぎりなどの昼食が多い社員への栄養バランスの注意喚起を行った

＜健康増進に向けた取組み＞

- ・社員の約6割が40歳以上であることから、健康維持や早期発見治療を目的に40歳以上の社員を対象とし、会社が全額補助する形で人間ドックを利用できる規定を制定した

＜運動機会の増進に向けた取組み＞

- ・毎朝ラジオ体操を実施し、運動量の確保や体のストレッチに取組み筋力や柔軟性の維持、ケガの防止に役立てている

＜メンタルヘルス不調者への取組み＞

- ・業務の様子で体調不良が続いたり欠勤が多い場合などは、早急に面談を行っており、今年度は敦賀市の配布しているパンフレットの一部に健康づくり担当窓口を載せたものを回覧・掲示した

＜感染予防への取組み＞

- ・毎日の検温・健康チェック表の記入、マスク・消毒・体温計・パーテーションの設置を継続して行い、第7波では家庭内での感染が少し発生した際も、待機期間中も勤務免除として扱い、家庭の負担軽減を行った

＜禁煙・喫煙率低下に向けた取組み＞

- ・社内喫煙率50%以上と喫煙者が非常に多いことから、禁煙への取組みを強く進めたいところだが、“禁煙したくない”という社員が多いこともあり、今年度は禁煙チャレンジと題して、禁煙する意義や方法、費用などの資料を回覧することで禁煙への理解を深めるよう努めた

【取組みによる成果】

- ・少しずつ健康維持への意識改革は進んでおり、今年度の保健指導該当者は、2名と減少が見られた
- ・健康づくり担当も、各上席者から体調不良や不安な健康状態にある者を聞き取り、健康指導には該当していなくても、協会けんぽに依頼し保健師の方に面談をしていただいた
- ・社員の健康維持や早期治療に役立てるため、人間ドック規定を制定した
- ・今年度も新型コロナウイルスとの戦いは継続しており、感染予防に気を抜けない状態だが、一貫してワクチン接種や罹患した際の勤務免除で社員をサポートすることで、社員同士のお互いの家庭や業務への理解やサポートも深まっている様に感じている
- ・喫煙率低下に向けた取組みがなかなか進まない理由について、考察したところ、喫煙者が多い環境にいることから、“しなくてもいい”と感じている者が多いことが分かった
- 禁煙をすることの意味や禁煙外来について知る機会を設けることで、知らず嫌い・やらず嫌いを減らす試みを行っている
- 助産師の方との面談で、禁煙について肯定的な発言も出てきており努力を継続したい



(3) 今後の健康づくりの取組み

【今後の目指す姿】

社員が自身の健康状態を十分に把握し、体質改善や健康維持に努めてもらえるように、会社も健康づくりについての勉強を継続し、サポートしていきたい

【重点的に取り組む内容】

社員の取組みやすい活動から進めていきたいので、運動機会の増加のためのウォーキングや食生活改善に向けた塩分含有量の見直し、禁煙外来など、社員の意見も聞き取りながら促進できる分野を模索していきたい